

ヨシムラ YOSHIMURA®

SPECIAL PARTS TECHNICAL SERVICE MANUAL

YOSHIMURA TITAN CYCLONE with D. S. C. Silencer
 HONDA CB400 SUPER FOUR VTEC SPEC2/SPEC3 ('99~'06)
 CB400 SUPER BOL D' OR

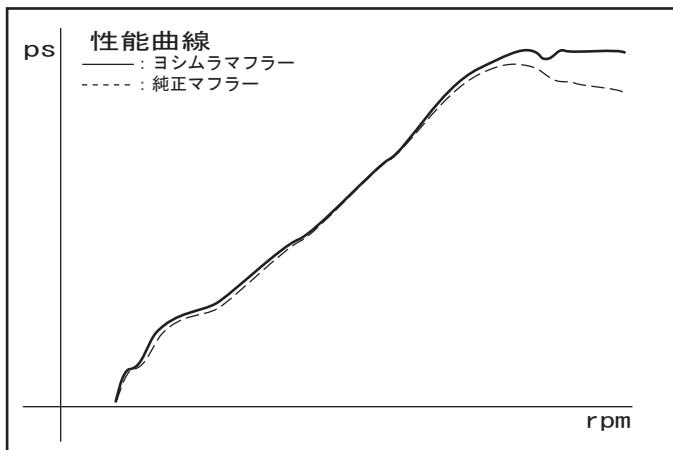
取扱説明書

- 作業に入る前に必ず取扱説明書を熟読して下さい。
- 作業中は本書を手元に置き、指示に従って作業を進めて下さい。
- 本書は製品を廃棄するまで確実に保管して下さい。

- ▲危険** 怠ると怪我につながる注意事項を示してあります。
- △注意** 怠ると部品の損傷等につながる注意事項を示してあります。
- 参考** スムーズに作業を進める上でのポイントや参考となる事項を示してあります。

○適応車種及び諸元表

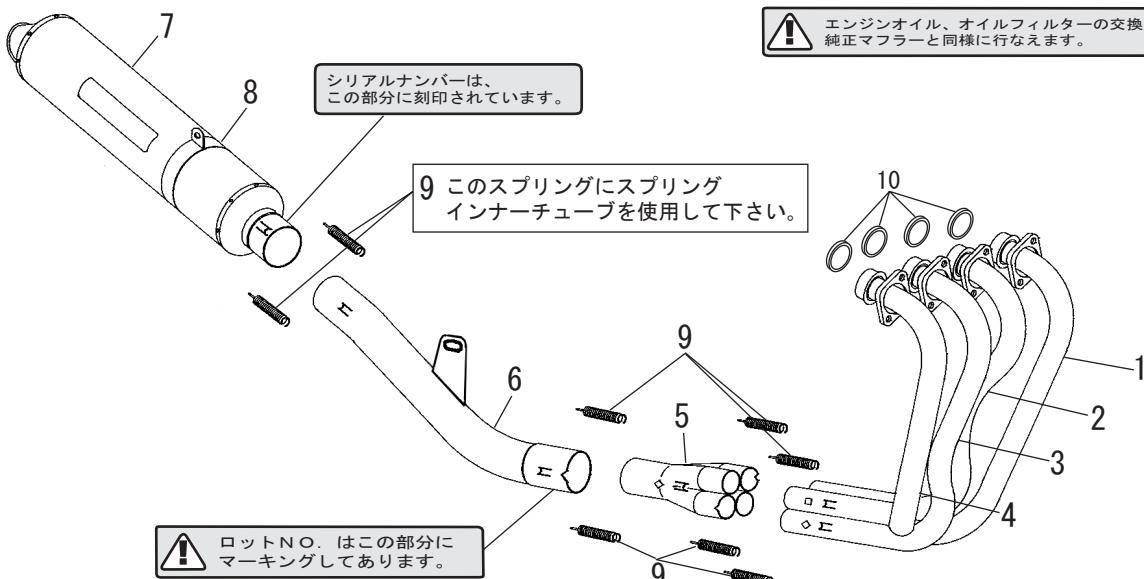
車名	HONDA CB400SF VTEC/SPEC2/SPEC3
型式	BC-NC39
エンジン型式	NC23E
サイクロン型式	H452TA
素材	SUS304/チタン/カーボン
品番	ステンレスサイレンサー : 110-452-8251 チタンサイレンサー : 110-452-8281 チタンブルーサイレンサー : 110-452-8281B カーボンサイレンサー : 110-452-8291
重量	純正サイレンサー : 7.9kg ステンレスサイレンサー : 5.2kg チタンサイレンサー : 5.0kg チタンブルーサイレンサー : 5.0kg カーボンサイレンサー : 4.9kg



○セット内容図

触媒	オイル交換	オイルフィルター交換	センタースタンド	ガスケット	カウル加工	サイレンサーリメイク
無	可能	可能	純正オプション装着可能	ヨシムラ製	無	可能

注意 エンジンオイル、オイルフィルターの交換は、純正マフラーと同様に行なえます。



No.	品名	数	品番	No.	品名	数	品番
1	エキゾーストパイプ #1	1	111-452-8100	8	サイレンサーバンド (カーボンカバー用)	1	162-43R-1051
2	エキゾーストパイプ #2	1	112-452-8100		サイレンサーバンド (ステンレス/チタンカバー用)	1	162-43R-1059
3	エキゾーストパイプ #3	1	113-452-8100	9	マフラー スプリング	8	118-000-1000
4	エキゾーストパイプ #4	1	114-452-8100	10	エキゾーストガスケット #291	4	129-291-1000
5	集合部	1	119-452-5000	11	サイレンサーバンド用スプリッターパーツ	1	896-003-0536
6	テールパイプ	1	115-452-8201	*	スプリング 取付工具	1	100-000-0000
7	サイレンサー (ステンレスカバー)	1	139-452-8251	*	スプリング インナーチューブ	2	118-000-1100
	サイレンサー (チタンカバー)		139-452-8281				
	サイレンサー (チタンブルーカバー)		139-452-8281B				
	サイレンサー (カーボンカバー)		139-452-8291				

○取付方法

△注意 ※作業時は部品を損傷しないよう注意して作業を行なって下さい。
※ボルト、ナット締め付けの際は必ず規定トルクを守って下さい。
ボルト、ナットの脱落・製品の破損の原因になります。

1. S E T 内容を確認して下さい。

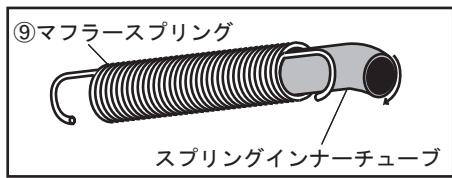
2. フレーム・スイングアームを損傷しないように注意しながら、純正マフラーを取り外して下さい。 (F I G. 1 参照)



F I G. 1

3. ⑨マフラー・スプリング 2本に、スプリングインナーチューブを入れて下さい。なお、スプリングに入れた状態ではインナーチューブがスプリングから多少はみ出しますが、マフラーに装着した状態でスプリングが伸びて隠れる為、問題ありません。 (F I G. 2 参照)

参考: インナーチューブを入れるとき、チューブを回転させると入れやすくなります。

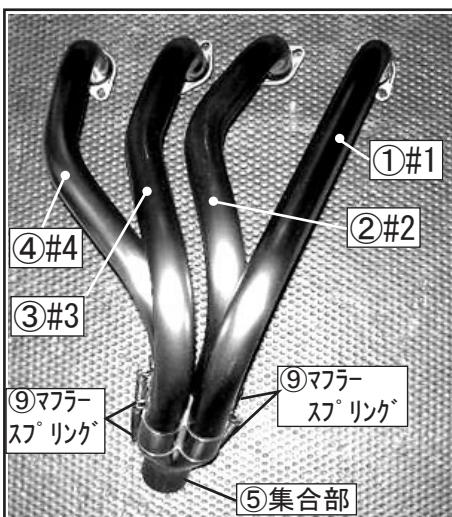


F I G. 2

4. 集合部⑤に貼ってあるシールと同じ番号のエキゾーストパイプを、④#4、③#3、②#2、①#1の順番で集合部に差し込んで下さい。次に、エキゾーストパイプ#2、#3の切り欠きを集合部の切り欠きとあわせて基準とし、エキゾーストパイプ#1、#4の間隔をエンジンの間隔に合うように調整します。このとき、集合部に貼ってあるシールを剥し、粘着剤を完全に除去して下さい。 (F I G. 3 参照)

5. 付属のスプリング取付工具を使用し⑨マフラー・スプリングを取り付け、ワイヤーロックを施して下さい。 (F I G. 3 参照)

△危険 スプリングを取り付ける際はスプリングが工具から外れないように充分注意して下さい。 (怪我をする恐れがあります)



F I G. 3

6. 純正エキゾーストガスケットを取り外し、⑩エキゾーストガスケットと交換して下さい。 (F I G. 4 参照)

参考: ガスケットのエンジン側取付面にグリス等を少量塗布しガスケットを取り付けると、ガスケットが落下せず作業が進めやすくなります。



F I G. 4

7. フレームを損傷しないように注意しながら、手順 4 で組み立てたエキゾーストパイプを、エンジンの間隔に合うように調整し組付け、純正ナットを使用して、エキゾーストパイプのフランジ部に仮締めします。 (F I G. 5 参照)

参考: 仮締め後、プラスチックハンマー等でエキゾーストパイプ下側を軽くたたきチップと集合部のすきまを修正すると、次の作業がしやすくなります



F I G. 5

8. ⑧サイレンサーバンドに、サイレンサーバンド用スペーサーラバーを向きを合わせて取り付て下さい。 (FIG. 6 参照)

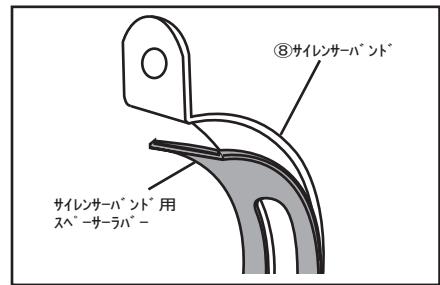
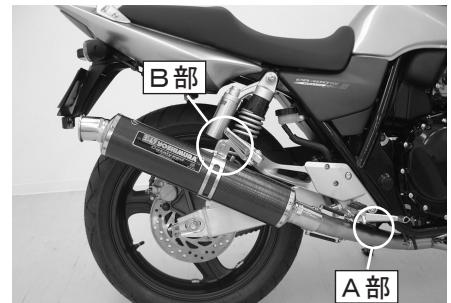


FIG. 6

9. ⑤集合部に、⑥テールパイプを差込み、スプリング取付工具を使用して⑨マフラー スプリングを取り付け、ワイヤーロックを施して下さい。

△危険 スプリングを取り付ける際はスプリングが工具から外れないように充分注意して下さい。 (怪我する恐れがあります)



10. ⑥テールパイプのステー部を、マフラー ブラケットに純正ボルト、ナット、ワッシャーを使用して取り付け、仮締めして下さい。 (FIG. 7 A部 参照)

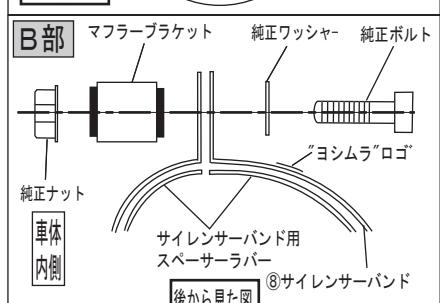
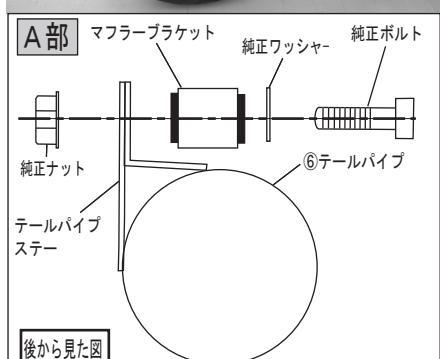


FIG. 7

11. ⑥テールパイプに、⑦サイレンサーを差し込み、スプリング取付工具を使用して、手順3で製作した⑨マフラー スプリングを取り付けます。 (FIG. 7 B部 参照)

△危険 スプリングを取り付ける際はスプリングが工具から外れないように充分注意して下さい。 (怪我する恐れがあります)

12. ⑦サイレンサーに⑧サイレンサーバンドを取り付け、純正ボルト、ナット、ワッシャーを使用してマフラー ブラケットの表面に”ヨシムラ”ロゴを車両外側にし、取り付け仮締めします。 (FIG. 7 B部 参照)



FIG. 8

13. 排気漏れがないように、フランジ部のボルトを規定トルクで均等に締め付けて下さい。 (FIG. 8 参照)

△注意 規定トルク : 15 N・m

14. サイレンサーに付いている、J M C A プレートが真上に向いていることを確認し、テールパイプステー部（A部）、サイレンサーバンド部（B部）のボルトを規定トルクで締め付けてください。（前ページ F I G. 7 参照）

△注意 規定トルク : 28 N・m

15. エキゾーストパイプとフレーム・エンジン等が、テールパイプ・サイレンサーとフレーム・スイングアーム等に干渉していないことを確認して下さい。干渉している場合は、締め付けたボルトを一度緩めて干渉しないように調整して下さい。（F I G. 9, 10, 11 参照）



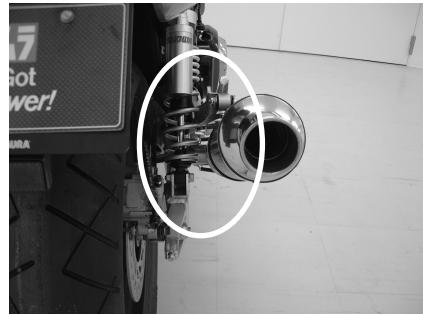
F I G. 9

16. 中性洗剤、ウエス等でパイプを充分に拭いて脱脂を行なって下さい。指紋等が付着したままエンジンを始動すると、色ムラとなって残ってしまうことがあります。



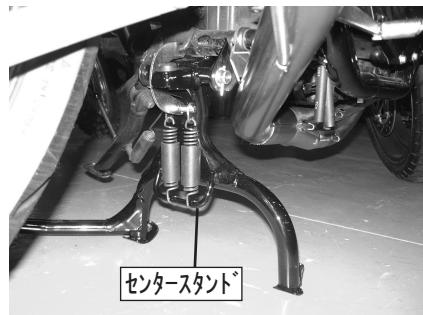
F I G. 10

17. 暖気運転を行ない、排気漏れが無いことを確認し、エンジンが完全に冷えてから各ボルトの増し締めを行なって下さい。



F I G. 11

18. 走行中アフターファイアーが激しく鳴る場合は、エキゾーストパイプ・集合部・テールパイプの差し込み部に、市販の液体ガスケット等を塗りシーリングを行なって下さい。作業はエンジンが完全に冷えてから行って下さい。



F I G. 12



CB400SF VTEC/SPEC2/SPEC3
YOSHIMURA
TITAN CYCLONE (TC)
※写真はSPEC3です

⚠ 重要

※マフラーが車体と干渉したままエンジン始動や走行を行うと、火災や転倒などの事故の原因になりますので、マフラーが干渉していないことを充分確認して下さい。また、どうしても干渉が避けられない場合や、走行中に干渉しているような場合は、直ちに使用を中止し、(株)ヨシムラジャパンのマフラーホットラインまでご連絡下さい。

⚠ 危険

※エンジンを始動する際は、換気の良い所で行うこと。排気ガスにより、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。
※エンジン始動時は排気口に手を出したりしないこと。排気ガス中に含まれるグラスウール等が目や手などに刺さる恐れがあります。
※エンジン停止時に空吹かしをして止めた場合、マフラー内部に未燃焼ガスが溜まり、着火してテールエンドより炎を発する場合があります。テールエンドの先には引火しやすい物が無いことを確認してからエンジンを停止して下さい。発火した炎により引火し、爆発や火災が発生する恐れがあります。

⚠ 注意

※取付け、取扱いの不注意による返品は、固くお断り致します。
※製品に加工、改造などは絶対行わないで下さい。それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。
※他メーカー製品との適合は行っておりませんので、本製品取付け、使用時に不具合が発生する恐れがありますが、それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

● ヨシムラサイクロンのメンテナンス)

※走行中アフターファイアが激しく鳴る場合は、エキゾーストパイプ・テールパイプ等の差し込み部に、市販のマフラー用液体ガスケット等を塗りシーリングを行って下さい。作業はエンジンが完全に冷えてから行って下さい。
※マフラーが砂や泥で汚れてしまった場合は、マフラーが冷えてから水洗い等で汚れを落として下さい。定期的に増し締めを行い、マフラー各部の点検（変形、キズ、車体との干渉等）を行って下さい。
※エンブレム等の色落ちの原因になりますので、パツクリーナー又は有機溶剤等の使用はご遠慮下さい。マフラーの脱脂等には、中性洗剤を使用して下さい。
※サイレンサー内部の消音材は消耗品です。消音材が消耗すると音量増加のみでなく、出力の低下にもなります。消音材が消耗した場合は、リメイクサービスをご利用いただくことにより、長く安心してご使用いただけます。リメイク内容についてはお問い合わせ下さい。また、転倒などによる損傷の場合には、(株)ヨシムラジャパンに連絡の上、修理または損傷部品の交換等を行って下さい。

● 2年保証について

※レーシングサイクロンを除く全ての一般公道用サイクロンは保証対象です。オンライン保証登録をして頂き、購入日を証明するレシート等を保管して頂くことにより、購入日から2年間の保証対象となります。
※登録方法につきましては右記のQRコードから又は下記のアドレスよりオンライン保証登録のご案内ページを参照して下さい。
※使用過程で発生した商品の変色・錆・塗装剥がれにつきましては、保証対象外となりますので予めご了承下さい。特に素材に鉄やアルミを使用した部分は、使用期間や走行距離にかかわらず錆が発生する場合があります。同様に塗装商品も使用期間や走行距離にかかわらず塗装剥がれが発生する場合があります。
長く商品をご使用いただく為にメンテナンスが必要となります、ヨシムラジャパンでのリメイク/再塗装サービスもご用意しております。詳しくはヨシムラジャパンホームページをご覧下さい。
※製品については慎重に品質管理を行っておりますが、万一不良・不都合がありましたら保証規定に従い保証対応を致しますので、お買い上げ店又は(株)ヨシムラジャパンまでお知らせ下さい。

保証登録のご案内



アフターサービスのご案内



オンライン保証登録のご案内 : <http://www.yoshimura-jp.com/products/online-warranty.php>

● 「政府認証マフラー」について

※本製品は、騒音規制に適合するため「近接排気騒音」「加速走行騒音」を測定して法規制値をクリアし、公的認証機関の試験に合格した「政府認証マフラー」です。
※詳しくは、ヨシムラジャパン、販売店又はJ M C A事務局までお問い合わせ下さい。

(株)ヨシムラジャパン 〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津6748

マフラー/リメイクのご案内

・マフラー/リメイクのご案内



- ・マフラーに関する技術的なご質問、ご相談
- ・マフラーの修理や商品に関するご質問、ご注文

お問い合わせのご案内



お問い合わせいただく際は、「商品名」「商品番号」「車種」「車両年式」「車両型式」をご確認の上、ご連絡下さい。